

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 地域計画連合

②事業者情報

名称：越谷市立宮本保育所	種別：保育所
代表者氏名：高橋 優子	定員(利用人数)：100 (103) 名
所在地：〒 343-0806 埼玉県越谷市宮本町5-250-1	TEL 048-966-3468

③評価実施期間

平成29年6月19日(契約日)～平成30年1月29日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

○広い園庭の自然環境を生かした保育活動が展開されている
乳児が安心して遊ぶことができる専用の園庭もあり、幼児クラスも多様な活動をする機会に恵まれている。園庭には樹木や藤棚があり、夏には日差しを遮る役割になっている。また、畑ではサツマイモや落花生、ホウレン草や大根を育て、それを調理して食べるなど、子どもが楽しみにする食に関する活動内容が豊かに展開されている。延長保育で使用する部屋の前の幼児用の園庭を活用して夕方外で遊ぶことができるなど、長時間を過ごす子どもたちにとって安心して遊ぶ場になっている。

○所長を中心とする主幹・主査のリーダーシップが活かされ、職員間の連携のもと子どもたちの楽しい保育所生活、保護者の高い満足度となっている
所長・主幹・主査の保育所経営層のリーダーシップが活かされ、職員との関係性や連携も良好であり、互いに話し合い、子どもや保護者に関する情報を的確に共有し合うことで滞りのない保育活動が進められている。職員間での連携を活かしてマニュアルや手順などの整理、理念や保育目標などの共有が子どもたちへの丁寧な対応につながり、健康管理や保健衛生に関する取り組みが的確に行われている。所長の保育業務へのサポートや保育活動への的確な助言や指導も行われ、主幹の的確な指導や所長への補佐など、保育所全体で子どもたちを見守る体制がしっかりと形成されている。子どもたちの楽しく安全で安心できる生活、健康管理・薬の与薬管理、アレルギーへの対応、食育への取り組みなどと合わせて、保護者からも高い満足度を得ている。

◇特にコメントを要する点

○子どもが遊びを選択できるような室内環境のさらなる工夫を期待したい
 ○0歳児から2歳児の乳児クラスは床面に絨毯が敷き詰められ安全な環境が用意されている。子どもの遊ぶ玩具などは押入れの下にかごに入れるなどして整理され、保育者が子どもの要求や保育の必要に応じて提供されるようになっている。子どもたちが遊びを自分から選べたり、いつでも手に取ることができるおもちゃや環境のさらなる工夫や、年齢や発達を踏まえたおもちゃの種類や数などの検討、保育環境のさらなる向上に向けた取り組みにも期待したい。

○保育所・職員の専門性を活かした地域の子育て家庭に向けた支援活動の検討なども望まれる
 園庭開放や「あそぼう会」を行い、地域の子育て家庭に向けた保育支援を展開している。また、駐車場を保育所に近接して確保できるなど近隣との関係性も良好であり、古くから信頼関係が相互に結ばれていることが窺える。保育所という専門性を活かした地域居住者への子育て支援として、看護師・調理師・保育士の知識や技術などに基づく取り組みの展開も検討されたい。子育て相談にとどまらず、子どもの病気への対応や乳幼児突然死症候群などの抑止につながる意識促進、離乳食や子どもの食への関心向上、子どもの気持ちに寄り添った対応などを伝えていく取り組みなども期待したい。また、人や施設、場所などの地域の資源を把握して散歩マップとして整理したり、リスト化することで保護者に還元していく方向性も考えられる。

○防犯に対するセキュリティの強化・向上に向けた取り組みを進め、建物の修繕・維持管理計画の検討も期待したい
 AEDを備え職員は使用法の講習も受けており、避難訓練も条件を変えて毎月実施し、災害に備えた対応を行っている。また、不審者対応訓練も行い、抑止力と効果の高い防犯カメラも設置しており、子どもたちの安全・安心に配慮した取り組みがなされている。利用者調査では不審者侵入への対応に関して2割強の不安の意見が寄せられており、さらなる防犯対策を望む声も多い。フェンスや門扉の改良などへの要望もあることから、今後の対応に期待したい。また、建物の老朽化が進んでおり、市内の保育所の建て替えも順次進んではいるものの、早急な対応が望めない状況でもあり、保育所としての中期的な建物の修繕・維持管理計画を取りまとめ、保護者に提示することで信頼関係のさらなる向上につなげることも検討されたい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

（この欄は事業者からのコメントが記入されていません）

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり